

借地権以外の権利の申告書

年 月 日

(宛先)
秦野市長

権利者	住所	〒		
	ふりがな氏名	実印	電話	
土地所有者又は申告に係る借地権の目的である権利所有者	住所	〒		
	ふりがな氏名	実印	電話	

次の土地の 全部 平方メートルについての 権を有する 一部

ことを申告します。

年 月 日 登 記 簿 登 記 事 項						
大字	字	地番	地目	地積 (㎡)	所有者の住所及び氏名	記事

備考

- 1 土地所有者又は申告に係る権利の目的である権利所有者が連署せず、その権利を証明する書面を添えて申告するときは、「土地所有者又は申告に係る権利の目的である権利所有者」の欄は記入しないでください。
- 2 「土地所有者又は申告に係る権利の目的である権利所有者」の欄は、「土地所有者」及び「申告に係る権利の目的である権利所有者」のうち連署しない一方を消してください。
- 3 権利者、土地所有者又は申告に係る権利の目的である権利所有者が法人であるときは、「住所」の欄にはその法人の主たる事務所の所在地を、「氏名」の欄にはその法人の名称を、「所有者の住所及び氏名」の欄には土地所有者である法人の主たる事務所の所在地及び名称を記入してください。
- 4 土地が土地区画整理法第100条の2の規定により市が管理する宅地又はその部分であるときは、「記事」の欄にその旨を記入し、「記事」の欄以外の欄は記入しないことができます。

権利部分の図面

(権利部分の図面についての注意)

- 1 権利が一筆の土地の全部のときは、図面は必要ありません。
- 2 権利が一筆の土地の一部であるときは、その権利の目的となっている部分の位置を明らかにするために、見取図に次の事項を記入してください。
 - (1) 権利の目的となっている土地の一筆全部と、これに接する道路、水路等
 - (2) 権利の目的となっている部分の周囲の長さ、筆界からの距離
 - (3) 権利の目的となっている部分に建物又は工作物があるときは、その位置及び形状
 - (4) 方位
- 3 権利が2筆以上の土地にまたがる場合は、各筆ごとに権利の目的となっている部分の周囲の長さ、筆界からの距離を記入してください。

(記入例)

